

年金シニアプラン総合研究機構 ご案内

ごあいさつ

わが国では現在、世界史上、類例のない少子高齢化が進行しています。そうした中で、公的年金・企業年金の給付や負担は国民経済的にみて、すでに巨大な規模に達しており、年金問題は今や国民の最大の関心事項となっています。持続可能で頼りがいのある年金とするため、今後ともさまざまな課題に立ち向かう必要があります。

年金シニアプラン総合研究機構は、昭和 53（1978）年 2 月の設立以来、50 年近くにわたり、年金分野の総合的な専門調査研究機関として、①年金制度や年金資金運用および年金生活に関する調査研究、②的確かつ鮮度の高い情報の提供、③データベースの整備等、研究インフラの拡充、④年金ライフプラン（PLP）セミナーをはじめとする年金生活支援のための普及啓発活動など、に果敢に取りくんできました。

当機構は、こうした活動を着実に積みかさねることにより、今後とも存在感のある調査研究機関として躍進してまいります。

ぜひ、皆さまから深いご理解と積極的かつ力強いご支援を賜りたく、お願い申し上げます。

2026 年 4 月

理事長 高山憲之



調査・研究

自主財源をベースとしつつ、科研費補助金や民間企業等からの研究受託金を活用しながら、年金に関わる調査研究を当機構内外のメンバーと共に実施しています。最近の主な研究テーマは以下のとおりです。

研究成果は年金調査研究レポートや調査研究報告書等として公開しています。

年金制度

- ◆ 公的年金・私的年金制度の在り方に関する調査研究
- ◆ 老後資産形成に関する継続研究（企業より受託）
- ◆ 公的年金改革の解説

年金資金運用

- ◆ 海外企業年金の資産運用に関する調査研究
- ◆ 年金資金等のアセットアロケーションに関する調査研究

年金生活

- ◆ 年金生活の充実に関する調査研究
- ◆ 80歳代後半からの新しい課題の分析や解説
- ◆ サラリーマンの生活と生きがいに関する調査（5年毎、過去7回）
- ◆ 独身者（40～50代）の老後生活設計ニーズに関する調査（5年毎、過去5回）



研究成果の発信

年金と経済

年金制度や年金資金運用などに関する研究論文誌です。初学者・研究者いずれの方がたにとっても、年金問題を考える道しるべとしての役割を果たします。



機関誌（年4回発行）
通巻 176号（2026年冬号）
A4判 100～200ページ
定価 2,000円＋税
年間購読料特価 8,800円（税・送料込）

Web Journal 年金研究

当機構が発行する学術専門誌であり、査読付きの日本語ウェブジャーナルです。年金に関心を有する研究者であれば、だれでも投稿できます。大学院生の投稿も歓迎しています。（既刊28号）

年金調査研究レポート

当機構では、豊富な年金業務経験を有する卓越したシニアのために特任研究員制度を設けており、特任研究員等が執筆した、読み応えのある内容の濃い年金調査研究レポートを随時、ホームページで公開しています。

調査研究報告書

当機構の事業計画に基づく研究や外部機関からの依頼に基づく受託研究等の成果を調査研究報告書として公開しています。

世界の年金情報

世界各国の年金制度に関する最新情報を発信しています。（原則2年更新）

当機構の活動にご理解とご賛同を賜り、継続・新規を問わず、ご寄付へのご協力をお願い申し上げます。皆さまからのご寄付は、事業活動のさらなる発展のため大切に活用いたします。なお、当機構へのご寄付は税制優遇の対象となります。個人寄付は年間2,000円を超える部分が所得控除の対象となり、法人寄付は別枠で損金算入が可能です。

詳細：https://nensoken.or.jp/contribution_guide/

寄付のお問い合わせ・お申込み：TEL 03-5793-9411 E-mail soumubu@nensoken.or.jp

● 年金ライフプランセミナー（一般の方向け）

定年退職後の長い年金生活をより充実したものとするため、「健康」「経済」「生きがい」を基本として生活設計に必要な知識や情報を提供するとともに、参加者ご自身にライフプランおよびキャッシュフロー表を作成していただきます。

● 年金ライフプランセミナー開催への相談支援・講師の養成（企業・年金基金ご担当者等向け）

企業や年金基金からのセミナー開催方法についてのご相談や、ライフプランや社会保険に関するセミナー講師派遣・紹介のご要望に応じます。また、ライフプラン講師養成セミナーを実施しています。



● フォーラム等の開催

- 2023.09.08 年金シニアプランフォーラム 2023
「公的年金制度の課題をめぐって」
- 2024.04.02 年金シニアプランフォーラム 2024
「老後資産形成を巡る諸課題」
- 2024.09.20 年金シニアプランフォーラム 2024
「令和6年財政検証」
- 2025.09.30 年金シニアプランフォーラム 2025
「生涯を通じた年金教育の新たな展開」
- 2026.06.02 年金シニアプランフォーラム 2026
「新研究会 2024 報告会」～ DC の拡充に向けて～



年金シニアプランフォーラム

● だれにでもわかる、やさしい年金解説

年金FAQsと「わかりやすい年金の話」を当機構のホームページで公開しています。

年金FAQs

年金に関する「よくある質問」（全160問）とそれへの回答
<https://nensoken.or.jp/faqs/>

連載コラム

「わかりやすい年金の話」シリーズ（全17回）
<https://nensoken.or.jp/a-la-carte/column/>

● 年金研究の振興

山口新一郎賞の授与

故山口新一郎元厚生省年金局長ご遺族からのご寄付により設立された賞であり、最近発表された年金に関する秀逸な論文の執筆者の中から選定委員会が受賞者を選定し、賞を授与しています。

日本年金学会の活動支援

日本年金学会の事務局として、総会・研究発表会をはじめとする学会活動を支援しています。

ユース年金学会の開催

「年金の日（11月30日）」にちなみ、大学学部生のゼミや研究グループが年金に関する研究成果を発表する「ユース年金学会」を毎年開催しています。日本年金学会、慶應義塾大学経済研究所ファイナンシャル・ジェロントロジー研究センター、厚生労働省との共催です。開催大学等は以下のとおりです。

- | | |
|---------------|----------|
| 第1回（2016年） | 慶應義塾大学 |
| 第2回（2017年） | お茶の水女子大学 |
| 第3回以降（2018年～） | 慶應義塾大学 |

賛助会員募集

当機構は、年金制度・年金運用・年金生活に関する非営利の専門研究機関です。年金問題に関する情報提供と調査研究を進めるため、賛助会員を募集しております。ご入会いただくと、最新情報や研究成果、各種セミナー等をご活用いただけます。

賛助会員 5 つの特典

- ① 機関誌「年金と経済」（年 4 回発行／定期購読料 8,800 円）の無償配布
- ② PLP セミナーへの優待参加
- ③ 公開フォーラム・講演会などのご案内（年 2 回程度）
- ④ 当機構の調査研究データベースの全面利用
- ⑤ 当機構のフォーラム等の動画の視聴



年会費（1 口）

個人会員：10,000 円

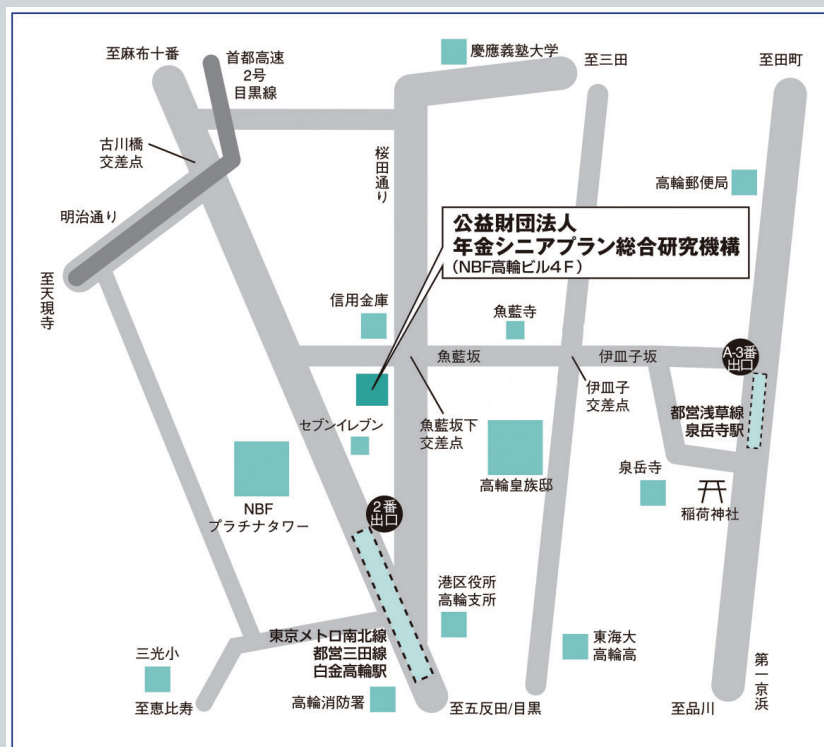
法人会員：20,000 円

※賛助会費は、当機構の目的である年金や年金生活に関する調査研究および普及啓発活動等を継続的に実施するための管理費に全額充当させていただきます。

入会のお問い合わせ・お申込み

TEL 03-5793-9411

E-mail soumubu@nensoken.or.jp



E-mail
soumubu@nensoken.or.jp



Website
<https://nensoken.or.jp>



最新情報は X で
[@nensoken](https://twitter.com/nensoken)

公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構

〒108-0074 港区高輪 1-3-13 NBF 高輪ビル 4F TEL 03-5793-9411 FAX 03-5793-9413